

令和3年度 福島大学大学院人間発達文化研究科入試問題

専攻(領域)名	学校臨床心理(臨床心理)	科目名	臨床心理Ⅱ	受験番号	
---------	--------------	-----	-------	------	--

以下の(1)～(5)のうち、2つを選択して解答しなさい。解答用紙は、1つの設問につき1枚を使用し、それぞれの解答用紙の上欄に解答した問題番号を記すこと。

- (1) 臨床心理学的支援では、クライアントへの共感を重視する一方で、支援における支援者の中立性も重視される。共感と中立性という、一見相反するものを、支援者は具体的にどのように考え、また、どのように支援の実践を行っていったらよいか。あなたの考えを書きなさい。
- (2) あなたは、中学校のスクールカウンセラーです。学校側から、「小規模校であり、新入生の全員面接をお願いします、短時間でも良いので…」と依頼されました。このような動機付けの乏しいクライアントと面接する時の工夫について、面接の目的、その結果の使い方を含めて出来るだけ具体的に述べなさい。
- (3) 平成30年度の児童相談所における児童虐待相談対応件数は15万件を超え、統計を取り始めた平成2年から一度も減ることなく増加し続けている。1) 児童虐待の発生を予防するための支援がなぜ必要か、2) 発生を予防するためにはどのような支援が必要か、3) 発生を予防するために関係機関による連携がなぜ必要か、それぞれについて、あなたの考えを述べなさい。
- (4) 限局性学習症に関して、1) その定義、2) 特徴、3) 望まれる支援について論じなさい。
- (5) 認知行動療法のアプローチの1つにマインドフルネスという概念がある。アクセプタンス&コミットメント・セラピーや弁証法的行動療法などにおいて、それぞれマインドフルネスの定義が異なるところもあるが、あなたが理解しているマインドフルネスの定義を述べなさい。そして、それがどのように臨床に役立つのかについても言及しなさい。